

進路だより～Aspiration 2023.7.4

期末考査が終わり、いよいよ夏本番の暑さとなってきました。1学期も終わりに近づいてきていますが、充実した1学期だったでしょうか？

この7月・8月は**1学期の復習をし、自分の得意を伸ばす格好のタイミング**です。1, 2年生は、英・数・国を中心にしっかり学習して基礎力を高めるとともに、進路について一度、深く考えてみましょう。まずは「大学等で学びたいこと」「将来就きたい職業」など自分の夢について真剣に考えましょう。特に、夢の実現のために、「今何をすべきか」「大学等への入学後に何を学んでどのような方向に進むか」ということまで考えておくことが重要です。3年生は「**夏を制する者は受験を制す**」という言葉があるように、この夏が受験の天王山です。この夏の過ごし方が受験の可否に大きく影響します。進学・就職について受験情報入手し、万全の準備をすることが大切です。

実力をつけるためには、各教科からの課題をこなすだけでなく、**自分で必要な科目に取り組み、解き方や流れを「理解する」**ことが肝要です。8月末のテストで夏休みの過ごし方・学習への取り組み方の結果が出ます。部活も全力、遊びも全力、勉強も全力。この2カ月を有意義なものとしていきましょう。

生活時間調査の結果

第2回校内模試(学テ)前の1週間(6/5～11)を利用して行われた、生活時間調査から集計した家庭学習時間の結果をお知らせします。1日あたりの平均学習時間は下のグラフの通りです。

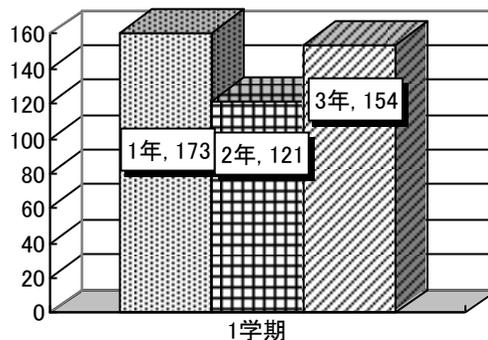
3年生の平均学習時間が残念ながら1年生よりも少

ない結果となりました。

2年生は危機感を持ちましょう。2年生で毎日継続して学習していく習慣を身に付けておくことが、3年生での伸びにつながります。

1年生はこの調子で毎日の勉強に継続して取り組み、基礎をしっかりと身に付けていきましょう。

1日当たりの平均家庭学習時間(単位分)



進路のしおりの紹介

担任の先生から、今年度版の「進路のしおり」は配付されたでしょうか？善一生の進路についての情報が満載です。しっかり読んで、自分の進路選択の糧にしてください。この内容について紹介します。

1. ～合格への道を学ぼう～ 受験体験記

一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜の合格者の受験体験記。そこには、卒業生の率直な受験に対する考えや気持ちが綴られています。後輩のために少しでも参考になればという思いで、卒業生が精一杯書いてくれました。この貴重な体験談をしっかり読み、大いに参考にしてください。**早いうちからの対策、定期テストを大事に、戦略を持つ、といったことがポイントです。**

2. 進路先

201名の卒業生の進路を詳しく分析した統計資料。学校種別や進路先種別、分野種別も掲載。また、大学・短大・専門学校へ進学した人の出願種別(実際に進路を決定した入試形態)や進学・就職先の所在地も掲載。

3. 出願種別の受験・合格・進学者数

学校種別ごとに、一般選抜と特別選抜(学校推薦型・総合型)について受験・合格・進学者数を掲載。

4. 過年度生の合格状況

5. 国公立大学別受験・合格・進学者数

国公立大学は、受験者数に対して合格者数が少ないからといって恐れる必要はありません。重要なことは、合格しようという真剣な気持ちを抱き続け、受験の準備に十分な時間をかけることです。また、前期試験で諦めるのではなく、中期・後期試験まで粘ることが合格につながります。

6. 私立大学別受験・合格・進学者数

過去3年間では、関東から九州の広い範囲にわたり、数多くの生徒が受験をしています。私立大学の試験は、大学によって出題傾向が異なります。早く受験校を決定して、傾向と対策を練ることが合格への道につながります。

7. 短期大学受験・合格・進学者数

8. 専門学校・就職決定先一覧

専門学校への進学を希望する者は、必ずオープンスクールに出向き、カリキュラムや校風、就職実績などを確認しておきましょう。Web相談会を実施している学校も多いので、積極的に参加してみましょう。また、就職試験は9月から始まるので、夏休みまでに作文や面接練習をしておきましょう。

9. 大学入学共通テストに関する資料

大学や学部によって受験に必要な選択科目は異なります。各自で科目の指定状況を確認しておきましょう。

私立大学では、共通テスト利用入試を設定している学校が多いです。私立大学を第一志望として考えている生徒も、**共通テストを積極的に受験して合格のチャンスを増や**していきましょう。

ただし、共通テストの問題は、複数資料の読み取りなど特殊な形式が多くなっています。**全国的に、私立大学を専願で考えている生徒は記述模試を積極的に受ける傾向が高まっている**ようです。「共テ=マーク=簡単!」という浅はかな考えでは痛い目を見るかもしれません。選択肢を的確に選ぶためには、記述力が必要です。3年生は自分の実力の確認のために記述模試を活用しましょう。

また、**2年生が受ける令和7年度試験からは試験時間の変更になったり、「情報Ⅰ」の科目が追加されたりと、大きな変更が予定されています。**模擬試験を通じて問題の内容を知るとともに、各大学の取り扱いについても調べておきましょう。

夏休みを有意義に過ごそう ～夏休みのポイント～

夏休みを実りのあるものにするために、いくつかポイントを紹介します。ぜひ参考にしてください。

1. 日課表を作成しよう

課外や部活動の予定を含んだ、夏の日課表を作ろう。

■起床・食事・学習の時間を固定する。

夏休みは生活のリズムを一定に保つことが大切です。学習を始める時間を決め、毎日同じ学習量を確保しよう。3年生は、登校日は授業+8時間以上、休日12時間以上の学習をしよう。

2. 10日単位の学習計画を立てよう

事前にしっかりと計画を立てておくことが、スムーズに学習を進めるためのポイントです。

■夏を4つの時期 [①7月下旬 ②8月上旬

③8月中旬 ④8月下旬] に分ける。

それぞれの時期に重点的に取り組むべき教科を考え、計画を立てよう。

■無理のない計画を立てる。

学習の内容を確実に理解していくために、詰め込み過ぎない計画を立てよう。週に1日「予備日」を設け、予定通り進まなかった場合に計画の遅れを取り戻すための時間を用意しておこう。

■宿題を終わらせた後の学習を大切にす。

夏休みの宿題には、1学期の学習のポイントが多く含まれています。宿題にしっかり取り組み、基礎力を固めよう。その後、苦手分野の克服に取り組むなどして、自分自身が達成感、充実感が持てる夏休みにしよう。

3. 3年生! 合格を勝ち取ろう

3年生はいよいよ受験本番です。合格を勝ち取るために必要なことをまとめてみました。

0 計画を立てる

・左に書いてあることを参考に、計画を立てよう。学習量を確保することは大切ですが、まずは自分のペースで計画的にできるようにしよう。

1 相手のレベルを知る!

・赤本などに掲載されている過去問題や、模擬試験の解き直しを通して、受験校の問題のレベルと自分の実力の差を把握しよう。

2 基礎固め・得意科目を作る

・いきなり焦って過去問題や実践問題を解いても力はつきません。教科書や基礎問題集の問題を徹底してやろう。**参考書や問題集(授業で使用しているものでもよい)はこれと決めた1冊を徹底的にやる。**もう一度やることもお勧めします。短時間で大きな効果が得られます。(自分のレベルに合わない教材は×)

3 実践的な問題を通して力の定着度を確保

・お勧めはすでに受験した校外模試等の問題に再度挑戦すること。まずは解き方を理解できるよう、解説をじっくりと読みこもう。**解き方の「型」を身に付けることが大事**です。その上で繰り返し問題にチャレンジしてみよう。

3年生にとってはここからいよいよ志望理由書や自己PR書、小論文等に本格的に取り組まなければならない時期となります。期末考査の学習習慣そのままに、取り組みの質を上げていきましょう。1・2年生にとっても、夏休み前の1学期の学習内容の復習のための大切な時期です。皆さんの健闘を期待しています。

善通寺第一高等学校 進路指導部 (担当: 石川)